

2014年9月11日

公益財団法人 日本サッカー協会
2014年度 第9回理事会

報告事項

<p>1. F I F A会議メンバーの件</p> <p>F I F Aが新設した会議体である「Task Force for the International Match Calendar 2018-2024 & 2022 FIFA World Cup Qatar」に、以下の通り日本にメンバーの指名があった。</p> <p><新規F I F A会議メンバー></p> <p>村井 満 副会長/Jリーグチェアマン</p>
<p>2. E A F F理事会(8月31日開催)の件</p> <p>8月31日(日)にE A F F理事会が中国・成都で開催された。主な決定・報告事項は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014-2016の委員会メンバー 5月のJ F A理事会にて追認頂いた日本から推薦したメンバーは全員承認された。 ・E A F F東アジアカップ2015開催期間、ベニユアの決定。 予選大会セカンドラウンド(チャイニーズ・タイペイ) 開催期間：11月11日(火)-18日(火)、ベニユア：タイペイ 決勝大会(中国) 開催期間：2015年8月1日(土)-9日(日)、ベニユア：武漢 ・2014年度修正予算の承認
<p>3. A F C委員会 委員指名の件</p> <p>6月9日のA F C臨時総会にてA F Cの下記委員会のメンバーが指名された。</p> <p>選挙不服申立委員会 三好 豊 理事</p> <p>※ A F Cからの正式通達日が8月7日であったため、9月理事会での報告となった。</p>
<p>4. 役員・審判員海外派遣の件</p> <p>大会役員・審判員の国際試合等への派遣は次の通り。</p> <p>(役員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① AFC Referees Teaching Material Workshop イストラクター：大岩真由美 期 間：8月20日～8月25日 場 所：クアラルンプール/マレーシア ② AFC Cup 2014 Quarter Final 委 員：岡田正義 期 間：8月24日～8月27日 場 所：香港 ③ FIFA U-20女子ワールドカップカナダ2015 モンクトン市、カナダ 大会期間：7月28日(月)～8月24日(日)

アシスタント・ジェネラル・コーディネーター： 江川 純子

④ 第17回アジア競技大会仁川2014（男子）

仁川市、韓国

大会期間： 9月14日（日）～23日（火）

マッチコミッショナー： 大谷 憲也

（審判員）

① EAFF East Asian Cup 2015 Preliminary Round 1

審判員：飯田淳平、田中利幸、桑原里佳子、千葉恵美

期 間：7月19日～7月26日

場 所：グアム

② AFC U-14 Championship 2014

審判員：笠原寛貴

期 間：7月30日～8月15日

場 所：ハマダーン／イラン

③ Emirates Cup

審判員：佐藤隆治、八木あかね

期 間：7月27日～8月12日

場 所：イングランド

④ ベトナムリーグ

審判員：木村博之

期 間：8月8日～8月12日

場 所：ハノイ／ベトナム

⑤ FIFA U-20 Women's World Cup Canada

審判員：山岸佐知子

期 間：7月29日～8月26日

場 所：カナダ

⑥ AFC Cup 2014 Quarter Final

審判員：山本雄大、越智新次、山内宏志、木村博之

期 間：8月23日～8月28日

場 所：ベイルート／レバノン

⑦ AFC Champions League 2014-Quarter Final

審判員：佐藤隆治、相楽亨、五十嵐泰之、東城穰

期 間：8月25日～8月28日

場 所：広州／中国

5. 第9回日本スポーツグランプリ受賞の件

第9回日本スポーツグランプリ ※公益財団法人日本体育協会理事会により決定。

受賞者：天野 憲一（アマノ ケンイチ）氏 92歳 北海道 サッカー活動歴71年

理 由：旧制中学校時代からサッカーを始めて以来、71年間の長きにわたり現役でプレーを
続けている。札幌市内のサッカースポーツ少年団の普及・育成に尽力し、自らも社会

人サッカークラブ「札幌蹴球団」、「札幌四十雀サッカークラブ」等で活躍した。シニア部門においても、OB 大会運営の中心的な役割を担うとともに選手としても活躍し、40・50・60 代の各全国大会に参加した。さらに、ねりんピックふくおか 2005 においては最高齢者賞受賞の実績がある。

92 歳となる現在も全国各地の仲間と交流を続け「生涯現役ゴールキーパー」として元気に活動を続けており、北海道札幌地区のサッカーの語り部・生き字引的存在である。

表彰式：10月12日（日） 於 長崎県諫早市/道具屋
（第69回国民体育大会役員懇親会会場）

[参考：対象者]

- (1) 原則として日本サッカー協会登録選手であること。
- (2) 85歳以上の選手 ※2014年12月31日までに85歳（1929年生）となる選手を含む。
- (3) 50年間以上サッカーを実施している。
- (4) オリンピック競技大会、各競技別世界選手権大会、アジア大会等の国際大会に出場経験のある者を除く。
- (5) 現在も活動を継続している。

6. 日本サッカーミュージアムの件

(1) 入場者数（有料ゾーン）

7月入場者数

6,006人

(2013年 2,806人 2012年 2,556人 2011年 17,263人 2010年 2,473人)

8月入場者数

11,274人

(2013年 6,678人 2012年 5,875人 2011年 14,700人 2010年 4,720人)

(2) 夏休み特別企画「サッカーで勉強しよう！」

開催期間：7月26日（土）～8月31日（日）

会 場：日本サッカーミュージアム ヴァーチャルスタジアム（1階）

概 要：

【サッカー新聞を作ろう！】

【マイペナントを作ろう！】

【トロフィーをデッサンしよう！】

【日本代表ユニフォームの変遷】

【トークイベント】

ワールドカップに携わった関係者に、それぞれの業務とそれを通して見たワールドカップについて語ってもらい、来場者にサッカーを取り巻く多くの仕事や活動があることを知ってもらいながら、サッカーへの興味、関心を高めた。

対象者＝主に小学生。

8月4日（月）15：00 原 博実 専務理事/技術委員長（強化担当）

8月5日（火）15：00 西 芳照氏 2014FIFAワールドカップブラジル日本代表帯同シェフ

8月6日(水) 14:00 原 博実 専務理事/技術委員長(強化担当)
 8月7日(木) 14:00 早川直樹氏 2014FIFAワールドカップブラジル日本代表コンディショニングコーチ
 8月8日(金) 14:00 森 雅史氏 フリージャーナリスト
 8月9日(土) 14:00 前田 弘氏 2014FIFAワールドカップブラジル日本代表トレーナー
 8月10日(日) 14:00 西村雄一氏 国際審判員
 8月12日(火) 14:00 矢野大輔氏 2014FIFAワールドカップブラジル日本代表通訳
 8月13日(水) 14:00 山根威信氏 2014FIFAワールドカップブラジル日本代表エキップメント担当
 (アディダスジャパン(株))
 8月14日(木) 14:00 西村雄一氏 国際審判員

(3)特別企画展示 アジアカップ展

開催期間：9月2日(火)～2015年1月大会終了後(予定)

会場：日本サッカーミュージアム 地下2階特別企画展示室

展示内容：

2011 アジアカップ優勝カップ(レプリカ)展示

AFC アジアカップの歴史

日本代表のアジアカップ出場の歴史

優勝大会(1992/2000/2004/2011)の振り返り

日本代表アジアカップ全出場選手一覧(記録)、

日本代表アジアカップ歴代記録(最多出場/最多試合出場時間/最多得点ランキング他)

7. 「子供のための情報モラル育成プロジェクト」協力の件

近年、子供たちのメディア環境も大きく変化が生じており、スマートフォン等の長時間使用による生活習慣の乱れや不適切な利用による青少年の犯罪被害、さらにプライバシー上の問題等につながるケースが増えている。これは社会全体の問題であり、政府だけでなく様々な関係団体と協力し対策に取り組むことが重要だとして、文部科学省より「子供のための情報モラル育成プロジェクト」への協力が呼びかけられた。JFAでも、子どもたちの健やかな成長を願い本運動の趣旨に賛同、Jリーグと共に協力団体として登録し、以下のような取り組み・啓発活動を実施することとした。

(1) 公式サイトで取り組みの紹介

(2) 刊行物で紹介

(3) 国内競技会などイベントで紹介

※「子供のための情報モラル育成プロジェクト」概要

2014年4月、子供たちのスマートフォンなどの利用によるネット依存やSNS等の利用に伴うトラブル等の課題に対する対応策について検討するため、西川文部科学副大臣を主査にプロジェクトチームが発足し、国民全体で子供たちのモラルを考えるキャンペーン「子供のための情報モラル育成プロジェクト」を開始することとなった。

8月27日には17の協力団体(JFA含む)と共に同キャンペーンのキックオフ記者発表会が行われ、趣旨説明及びスローガン・ロゴマークが発表された。

今後は同キャンペーンに協力する団体(公益法人やNPO、企業等)を幅広く募り、ロゴマークを活用し、子供たちの情報モラルを育成する取り組みを推進する。

(報告) 資料No.1

ロゴマークを活用した取り組み例として以下の要項が挙げられている。

(1) 関連団体や企業と連携した取組

- ・ 青少年の健全育成に関する事業を実施している団体のHP、ポスター、イベントで活用。
- ・ 団体等が実施している情報モラルの標語募集に係るHP、ポスターやリーフレット等に活用。
- ・ 企業等が実施する情報モラルに関するCSR活動において使用。
- ・ スポーツ、文化等のイベントにおける協力。
 - ▶ スポーツ会場におけるチラシ、リーフレットの配付、ブースの設、試合開始前やハーフタイムにおけるロゴを活用したPR活動
 - ▶ 文化イベント等においても同様

(2) 教育委員会との連携

- ・ (1)と連携した取り組み（スポーツ、文化等のイベントに地元の児童生徒が参加した取り組み）
- ・ P T Aや地域関係団体と連携し、地域や家庭（又は学校や児童生徒自身）においてスマホ（携帯）の使用のルールを決める取り組み

尚、キックオフ時の協力団体は以下のとおり（文科省発信資料掲載順）。

安心ネットづくり促進協議会、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、
 独立行政法人国立青少年教育振興機構、独立行政法人情報処理推進機構、
 一般社団法人全国高等学校PTA連合会、全国国公立幼稚園PTA連絡協議会、
 全国国立大学附属学校PTA連合会、ソフトバンクモバイル株式会社、
 一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人日本教育情報化振興会、
公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、
 公益社団法人日本PTA全国協議会、一般財団法人マルチメディア振興センター、
 一般社団法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構、ワイモバイル株式会社

8. 名義使用申請の件**(1) 申請団体：公益財団法人日本スポーツクラブ協会**

事業名：第7回スポーツクラブサミット

主催：公益財団法人日本スポーツクラブ協会

後援(申請中)：文部科学省、厚生労働省、独立行政法人日本スポーツ振興センター、
 公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、
 公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、
 公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本体育施設協会、
 公益財団法人笹川スポーツ財団、公益財団法人日本サッカー協会、
 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会、
 健康日本21推進全国連絡協議会、
 公益財団法人健康・体力づくり事業財団、
 公益財団法人住友生命健康財団、一般社団法人日本フィットネス産業協会

日程：10月25日（土）・26日（日）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（国際交流棟1階、国際会議室）

定員：150名

目的：本サミットでは、講演及び事例発表を通じて、日本全国にスポーツクラブの普及・育成を図るための課題解決策を探求する。

備考：2013年度に開催の同事業について、日本サッカー協会が後援をしている。

(2)申請団体：公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

事業名：2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡

主催：公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

主管：NPO法人スペシャルオリンピックス日本・福岡

運営主体：2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡実行委員会

後援(申請中)：文部科学省、厚生労働省、公益財団法人日本体育協会、

公益財団法人日本オリンピック委員会、

公益財団法人日本障害者スポーツ協会、

社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会、公益財団法人笹川スポーツ財団、

公益社団法人日本医師会、公益財団法人日本バドミントン協会、

公益財団法人日本陸上競技連盟、公益財団法人日本テニス協会、

公益財団法人日本水泳連盟、公益財団法人日本卓球協会、

公益財団法人日本バスケットボール協会、公益財団法人日本体操協会、

公益財団法人全日本ボウリング協会、

公益財団法人日本バレーボール協会、公益財団法人日本ゴルフ協会、

公益財団法人日本サッカー協会、

特定非営利活動法人日本フライングディスク協会、福岡県、福岡市、

北九州市、宗像市、古賀市、粕屋町、太宰府市、福岡県教育委員会、

福岡市教育委員会、北九州市教育委員会

日程：11月1日（土）～3日（月・祝）

会場：マリンメッセ福岡 他

対象者：各地区組織にアスリートとして登録し2014年11月1日現在で8歳以上であり、各地区組織または設立準備委員会が提供しているスポーツトレーニングプログラムに規定回数参加した者。

目的：①全国各地で日常のスポーツプログラムに参加しているアスリートが、日頃のトレーニングの成果を十分に発揮できるような質の高い競技運営や快適な環境を準備します。

②競技だけでなく、大会での様々なプログラムや交流会、宿舎での共同生活でのコーチや多くのボランティアとの触れ合いを通じて、アスリートが仲間との絆を深めながら、自立と社会性を高める機会とします。

③今大会を通じ、障害の有無に関わらず、互いの違いを理解し認め合うことで、多様な人々が共に育ち、共に生きるインクルージョン社会につながる機会をめざします。

- ④全都道府県よりアスリートが参加し、また、アジア地域の拠点である福岡の独自性を活かした大会をめざすと共に、福岡におけるスペシャルオリンピックスの認知と理解向上を図ります。
- ⑤2015年6月にアメリカ合衆国ロサンゼルスで開催される「スペシャルオリンピックス夏季世界大会」の選手選考会を兼ねます。
- ⑥主管地区である SON・福岡は、大会で得た有形無形のレガシー（遺産）を活かし、今後の SO 活動の発展につなげます。

9. 海外遠征申請の件

- (1) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
 チーム 柏レイソル U-15 (第3種)
 遠征期間 9月7日(日)～17日(水)
 遠征先 カールスルーエ、ミュンヘン/ドイツ
- (2) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム 東京都専門学校サッカー連盟選抜チーム (第1種)
 遠征期間 11月14日(金)～17日(月)
 遠征先 ソウル/韓国
- (3) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
 チーム セレッソ大阪 U-13 選抜 (第3種)
 遠征期間 9月9日(火)～15日(月・祝)
 遠征先 アルネド/スペイン

以下については、申請が前回理事会に間に合わず、遠征終了後の報告となる。

- (1) 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
 チーム 全日本大学サッカー選抜チーム (第1種)
 遠征期間 8月20日(水)～27日(水)
 遠征先 光州/韓国
- (2) 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
 チーム 関東大学サッカー選抜チーム (第1種)
 遠征期間 8月20日(水)～27日(水)
 遠征先 光州/韓国
- (3) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
 チーム 流通経済大学サッカー部 (第1種)
 遠征期間 8月20日(水)～27日(水)
 遠征先 光州/韓国
- (4) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
 チーム 成立ゼブラ FC (第3種)
 遠征期間 8月17日(日)～26日(火)
 遠征先 プラハ・ベルリン/チェコ・ドイツ

- (5) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 埼玉県東部地区選抜 (第3種)
遠征期間 8月25日(月)～28日(木)
遠 征 先 済洲/韓国
- (6) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-15 (第3種)
遠征期間 8月21日(木)～28日(木)
遠 征 先 デン・ハーグ、アムステルダム/オランダ
- (7) 一般社団法人 新潟県サッカー協会
チー ム FC下越セレソン (第4種)
遠征期間 8月8日(金)～16日(土)
遠 征 先 ヘネフ/ドイツ
- (8) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム Honda FC (第1種)
遠征期間 8月21日(木)～26日(火)
遠 征 先 慶州/韓国
- (9) 一般社団法人 京都府サッカー協会
チー ム 京都サンガF.C. U-18 (第2種)
遠征期間 8月4日(月)～14日(木)
遠 征 先 アムステルダム、アーネム、デン・ハーグ/オランダ
- (10) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム 大阪体育大学学友会サッカー一部 (第1種)
遠征期間 8月20日(水)～27日(水)
遠 征 先 光州/韓国
- (11) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム 追手門学院大学 (第1種)
遠征期間 8月26日(火)～30日(土)
遠 征 先 木浦/韓国
- (12) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム ガンバ大阪ジュニア (第4種)
遠征期間 8月21日(木)～27日(水)
遠 征 先 慶州/韓国
- (13) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム ガンバ大阪堺ジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月22日(金)～25日(月)
遠 征 先 富川/韓国
- (14) 公益社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム 九州産業大学 (第1種)
遠征期間 8月27日(水)～30日(土)
遠 征 先 釜山/韓国

(15) 公益社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム FUT6 (第 3 種)

遠征期間 8 月 14 日 (木) ~18 日 (月)

遠 征 先 昌原/韓国

(16) 一般社団法人 大分県サッカー協会

チー ム 大分市 U-12 選抜チーム (第 4 種)

遠征期間 8 月 28 日 (木) ~30 日 (土)

遠 征 先 釜山/韓国

以下については、遠征終了後の申請となった。

(1) 公益社団法人 福岡県サッカー協会

チー ム 日本経済大学サッカー部 (第 1 種)

遠征期間 8 月 27 日 (水) ~30 日 (土)

遠 征 先 木浦/韓国

10. 標章使用申請の件

(1) 申請団体： 一般社団法人長野県サッカー協会

使用目的： 名刺 1 名分 (各 100 枚)

(2) 申請団体： 一般社団法人高知県サッカー協会

使用目的： 名刺 28 名分 (各 100 枚)

11. J F A ロングパイル人工芝ピッチ公認 (更新) の件

1. 公認申請者：茨城県つくば市

施設名：フットボールスタジアムつくば

施設所有者：つくば市長 市原 健一

使用製品：積水樹脂株式会社/ドリームターフ MX2065

公認期間：2012 年 4 月 9 日~2015 年 4 月 8 日 ※公認期間満了後に検査を実施

公認番号：第 82 号 ※更新 1 回目

<特記事項>

◆ 公認規程に基づき 1 回の検査 (フィールドテスト) を実施し、J F A ロングパイル人工芝基準を満たしている。

2. 公認申請者：公益社団法人岩手県サッカー協会

施設名：岩手県フットボールセンター

施設所有者：公益社団法人岩手県サッカー協会 会長 高橋 和宏

使用製品：積水樹脂株式会社/ドリームターフ PT2065RS+

公認期間：2014 年 6 月 21 日~2017 年 6 月 20 日

公認番号：第 112 号 ※更新 1 回目

<特記事項>

◆ 公認規程に基づき 1 回の検査 (フィールドテスト) を実施し、J F A ロングパイル人工芝基準を満たしている。

3. 公認申請者：学校法人東京国際大学

施設名：東京国際大学坂戸キャンパス第3サッカー場

(旧：東京国際大学総合グラウンド第三サッカー場)

施設所有者：学校法人東京国際大学 理事長 倉田 信靖

使用製品：積水樹脂株式会社／ドリームターフ MSpro2065

公認期間：2014年9月8日～2017年9月7日

公認番号：第114号 ※更新1回目

<特記事項>

- ◆ 公認規程に基づき1回の検査（フィールドテスト）を実施し、JFAロングパイル人工芝基準を満たしている。

12. 2014年度フットサル1級審判員認定の件

審判委員会で認定審査を実施し、次の5名をフットサル1級審判員として認定した。

(合格者) 新妻 久美 (ニイツマ クミ)	関東協会・東京都	33歳
宮崎 真理 (ミヤザキ マリ)	関東協会・東京都	31歳
萩尾麻衣子 (ハギオ マイコ)	関西協会・大阪府	34歳
松尾久美子 (マツオ クミコ)	四国協会・徳島県	34歳
金崎 藍子 (カナサキ アイコ)	九州協会・長崎県	26歳

13. 2013年度 S級コーチ養成講習会判定結果の件

全てのコースを修了し、筆記試験・口頭試験・指導実践・レポート全てにおいて合格した以下の4名をS級コーチとして認定する。

氏名：小笠原 唯志 (オガサハラ タダシ)

指導チーム：京都産業大学サッカー部

生年月日：1969年9月12日

資格：2004年 A級コーチジェネラルライセンス

指導歴：1993年～1994年 巨椋ボンバーズ コーチ
 1993年～1995年 京都府トレセンU-12 関西トレセンU-12
 1995年～2004年 宇治FCジュニアユース 監督
 1996年～2004年 京都府トレセンU-14 関西トレセンU-14
 2000年～2006年 佐川印刷SC コーチ
 2007年～2008年 湘南ベルマーレ コーチ
 2009年～2012年 徳島ヴォルティス ヘッドコーチ
 2013年～現在 京都産業大学サッカー部 ヘッドコーチ

氏名：渋谷 洋樹 (シブヤ ヒロキ)

指導チーム：大宮アルディージャ

生年月日：1966年11月30日

資格：2005年 A級コーチジェネラルライセンス

指導歴：1999年～2001年 大宮アルディージャ ユースチームコーチ
 2002年～ 大宮アルディージャ ジュニアユースチーム監督

2004年～	大宮アルディージャ	トップチームコーチ
2010年～	ヴァンフォーレ甲府	トップチームコーチ
2014年～現在	大宮アルディージャ	トップチームコーチ
氏名	野田 朱美 (ノダ アケミ)	
生年月日	1969年10月13日	
資格	2012年 A級コーチジェネラルライセンス	
指導歴	2005年～2007年 松戸マックスコーチ	
	2010年～2012年 日テレ・ベレーザ 監督	
	2013年 岡山湯郷ベル テクニカルアドバイザー	
氏名	森山 佳郎 (モリヤマ ヨシロウ)	
指導チーム	U-16 日本代表コーチ	
	JFA ナショナルトレセンコーチ	
生年月日	1967年11月9日	
資格	2002年 A級コーチジェネラルライセンス	
指導歴	2000年～2002年 サンフレッチェ広島 FC ユースコーチ	
	2002年～2012年 サンフレッチェ広島 FC ユース監督	
	2013年～ U-15 日本代表アシスタントコーチ	
	2014年～現在 U-16 日本代表コーチ	
※ 現S級コーチライセンス保持者数：406名（上記4名含む）		
※ 2013年度S級コーチ認定者数：20名/21名中		

14. 2014年度ゴールキーパーA級コーチ養成講習会受講判定結果の件

野中 孝司氏をゴールキーパーA級コーチとして認定する。
7月理事会にて31名報告済み 合計：32名

15. Jリーグ・アンダー22選抜 J3リーグの件

1節	3月9日(日)	vs. FC琉球	●0-3 (沖縄県総合運動公園陸上競技場)
2節	3月16日(日)	vs. 藤枝MYFC	○4-2 (藤枝総合運動公園サッカー場)
3節	3月23日(日)	vs. グルージャ盛岡	●1-6 (盛岡南公園球技場)
4節	3月30日(日)	vs. ブラウブリッツ秋田	○2-1 (秋田市八橋運動公園球技場)
5節	4月6日(日)	vs. Y.S.C.C.横浜	○2-0 (ニッパツ三ツ沢球技場)
6節	4月13日(日)	vs. 福島ユナイテッドFC	○1-0 (とうほう・みんなのスタジアム)
7節	4月20日(日)	vs. ガイナーレ鳥取	●0-1 (とりぎんバードスタジアム)
8節	4月26日(土)	vs. FC町田ゼルビア	●0-4 (町田市立陸上競技場)
9節	4月29日(火・祝)	vs. S.C相模原	○1-0 (相模原ギオンスタジアム)
10節	5月4日(日・祝)	vs. AC長野パルセイロ	●0-1 (長野県運動公園陸上競技場)
11節	5月11日(日)	vs. ツエーゲン金沢	●0-2 (石川県西部緑地公園陸上競技場)
12節	5月18日(日)	vs. 藤枝MYFC	●1-3 (藤枝総合運動公園サッカー場)
13節	5月25日(日)	vs. ガイナーレ鳥取	●0-1 (とりぎんバードスタジアム)

14節 6月1日(日)	vs. AC長野パルセイロ	●0-4 (佐久総合運動公園陸上競技場)
15節 6月8日(日)	vs. FC琉球	○6-0 (沖縄市陸上競技場)
16節 6月14日(土)	vs. ツエーゲン金沢	△0-0 (石川県西部緑地公園陸上競技場)
17節 6月22日(日)	vs. グルージャ盛岡	●1-3 (盛岡南公園球技場)
18節 7月20日(日)	vs. S. C 相模原	○3-2 (相模原ギオンスタジアム)
19節 7月27日(日)	vs. FC町田ゼルビア	△1-1 (町田市立陸上競技場)
20節 8月3日(日)	vs. ブラウブリッツ秋田	●0-4 (秋田市八橋運動公園球技場)
21節 8月10日(日)	vs. 福島ユナイテッドFC	△0-0 (とうほう・みんなのスタジアム)
25節 8月17日(日)	vs. グルージャ盛岡	●1-2 (盛岡南公園球技場)
22節 8月24日(日)	vs. Y. S. C. C. 横浜	●1-2 (ニッパツ三ツ沢球技場)
23節 8月31日(日)	vs. 藤枝MYFC	●1-2 (藤枝総合運動公園サッカー場)
24節 9月7日(日)	vs. FC町田ゼルビア	●0-3 (町田市立陸上競技場)

16. U-21 日本代表候補トレーニングキャンプの件

行事名：U-21 日本代表候補トレーニングキャンプ
 期 間：8月11日(月)～13日(水)
 場 所：福岡県福岡市

[スケジュール]

8月11日(月)	AM 集合	
	PM トレーニング	
8月12日(火)	AM トレーニング	
	PM トレーニング	
8月13日(水)	AM トレーニングマッチ vs. アビスパ福岡	○2-0
	PM 解散	

[スタッフ]

監 督	：手倉森 誠 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	：大橋 昭好 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コンディショニングコーチ	：早川 直樹 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)
テクニカルスタッフ	：寺門 大輔 (独立行政法人日本スポーツ振興センター マルチスポーツ事業)
テクニカルスタッフ	：湯浅 理平 (JFA 代表チーム部)
ドクター	：高木 博 (昭和大学藤が丘病院)
アスレティックトレーナー	：前田 弘 (JFA)
アスレティックトレーナー	：菊島 良介 (独立行政法人日本スポーツ振興センター)
総 務	：池辺 友和 (JFA 代表チーム部)
メディアオフィサー	：多田 寛 (JFA コミュニケーション部)
キットマネージャー	：峯尾 雅樹 (アディダス・ジャパン株式会社)

[選 手]

GK	牲川 歩見	(ジュビロ磐田)
	杉本 大地	(京都サンガ F. C.)

DF	室屋 成	(明治大学)	
	伊東 幸敏	(鹿島アントラーズ)	
	松原 健	(アルビレックス新潟)	
	西野 貴治	(ガンバ大阪)	※2
	植田 直通	(鹿島アントラーズ)	
	岩波 拓也	(ヴィッセル神戸)	
	遠藤 航	(湘南ベルマーレ)	※1
	奈良 竜樹	(コンサドーレ札幌)	
	亀川 諒史	(湘南ベルマーレ)	
	三島 勇太	(アビスパ福岡)	※2
	山中 亮輔	(ジェフユナイテッド市原・千葉)	
MF	大島 僚太	(川崎フロンターレ)	
	原川 力	(愛媛FC)	
	井出 遙也	(ジェフユナイテッド市原・千葉)	※1
	矢島 慎也	(浦和レッドダイヤモンズ)	
	金森 健志	(アビスパ福岡)	
	中島 翔哉	(カターレ富山)	
	豊川 雄太	(鹿島アントラーズ)	
	喜田 拓也	(横浜F・マリノス)	
	秋野 央樹	(柏レイソル)	
	吉野 恭平	(サンフレッチェ広島)	
	野澤 英之	(FC東京)	※1
FW	鈴木 武蔵	(アルビレックス新潟)	
	荒野 拓馬	(コンサドーレ札幌)	
	野津田 岳人	(サンフレッチェ広島)	
※1 参加辞退 ※2 追加招集			以上 27名
17. U-19 日本代表候補 トレーニングキャンプの件			
行事名 : U-19 日本代表候補 トレーニングキャンプ			
期 間 : 6月30日(月)~7月2日(水)			
場 所 : 東京都北区			
[スケジュール]			
6月30日(月)	集合、トレーニング		
7月1日(火)	トレーニングマッチ	vs. 大宮アルディージャ	●1-2(0-1)
7月2日(水)	トレーニングマッチ	vs. FC東京	●0-1(0-1)
試合後解散			

[スタッフ]

監督	: 鈴木 政一	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	: 内山 篤	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	: 浜野 征哉	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
テクニカルスタッフ	: 片桐 央視	(JFA テクニカルハウス)
ドクター	: 深井 厚	(関東労災病院)
アスレティックトレーナー	: 松尾谷 泰	(make the Gratefulbody)
総務	: 本間 一憲	(JFA 代表チーム部)

[選手]

GK	中村 航輔	(柏レイソル)	
	吉丸 絢梓	(ヴィッセル神戸)	
	田口 潤人	(横浜F・マリノスユース)	
DF	ハーフナー・ニッキ	(名古屋グランパス)	※2
	三浦 弦太	(清水エスパルス)	※1
	内田 裕斗	(ガンバ大阪)	
	畠中 慎之輔	(東京ヴェルディ)	
	広瀬 陸斗	(水戸ホーリーホック)	
	宮原 和也	(サンフレッチェ広島 F.C)	
	中谷 進之介	(柏レイソル)	
	石田 峻真	(ジュビロ磐田 U-18)	
	茂木 力也	(浦和レッズユース)	
MF	松本 昌也	(大分トリニータ)	
	澤井 直人	(東京ヴェルディ)	※2
	関根 貴大	(浦和レッズ)	
	大山 啓輔	(大宮アルディージャ)	※1
	安東 輝	(福島ユナイテッド FC)	
	川辺 駿	(サンフレッチェ広島 F.C)	
	高木 大輔	(東京ヴェルディ)	
	青木 亮太	(名古屋グランパス)	
	奥川 雅也	(京都サンガ F.C. U-18)	
	井手口 陽介	(ガンバ大阪)	※2
FW	金子 翔太	(清水エスパルス)	※1
	菅嶋 弘希	(東京ヴェルディ)	※2
	諸岡 佑輔	(福岡大学)	※2
	越智 大和	(産業能率大学)	
	北川 柊斗	(筑波大学)	※2
	宮市 剛	(湘南ベルマーレ)	※1

※1 参加辞退 ※2 追加招集

以上 28 名

18. U-19 日本代表 2014SBS カップ国際ユースサッカーの件

行事名：U-19 日本代表 2014SBS カップ国際ユースサッカー

期 間：8月11日(月)～17日(日)

場 所：静岡県静岡市、他

[スケジュール]

8月11日	(月)	集合・トレーニング	
8月12日	(火)	トレーニング	
8月13日	(水)	トレーニング	
8月14日	(木)	第1戦 vs. U-19 コロンビア代表	●0-1 (0-0)
8月15日	(金)	第2戦 vs. 静岡ユース	○1-1 (1-0) PK (4-2)
8月16日	(土)	トレーニング	
8月17日	(日)	第3戦 vs. U-19 韓国代表	●2-2 (1-2) PK (4-5)

試合後解散

[スタッフ]

監 督	：鈴木 政一	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	：内山 篤	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	：浜野 征哉	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
テクニカルスタッフ	：片桐 央視	(JFA テクニカルハウス)
ドクター	：諸岡 孝俊	(兵庫医科大学病院) ※8/11～8/14 のみ参加
ドクター	：井澤 敏明	(九州大学整形外科) ※8/14～8/17 のみ参加
アスレティックトレーナー	：松尾谷 泰	(make the Gratefulbody)
総 務	：本間 一憲	(JFA 代表チーム部)

[選 手]

GK	中村 航輔	(柏レイソル)	
	吉丸 絢梓	(ヴィッセル神戸)	
DF	三浦 弦太	(清水エスパルス)	
	内田 裕斗	(ガンバ大阪)	
	内山 裕貴	(コンサドーレ札幌)	
	宮原 和也	(サンフレッチェ広島 F.C)	※1
	中谷 進之介	(柏レイソル)	
	石田 峻真	(ジュビロ磐田 U-18)	
	藤谷 壮	(ヴィッセル神戸 U-18)	※2 ※3
MF	大山 啓輔	(大宮アルディージャ)	
	汰木 康也	(モンテディオ山形)	※2
	川辺 駿	(サンフレッチェ広島 F.C)	
	青木 亮太	(名古屋グランパス)	※1
	渡辺 凌磨	(前橋育英高校)	※3
	高木 大輔	(東京ヴェルディ)	※2
	坂井 大将	(大分トリニータ U-18)	

	鈴木 徳真	(前橋育英高校)	
FW	金子 翔太	(清水エスパルス)	
	諸岡 佑輔	(福岡大学)	※2
	越智 大和	(産業能率大学)	
	宮市 剛	(湘南ベルマーレ)	※1
	表原 玄太	(愛媛FC)	
	【トレーニングパートナー】		
GK	林 瑞輝	(ガンバ大阪ユース)	
※1 参加辞退 ※2 離脱 ※3 追加招集			以上 23名
19. U-17 日本代表 第18回国際ユースサッカーin新潟の件			
行事名：U-17 日本代表 第18回国際ユースサッカーin新潟			
期 間：7月15日(火)～21日(月・祝)			
場 所：新潟県新発田市			
[スケジュール]			
	7月15日 (火)	集合・トレーニング	
	7月16日 (水)	トレーニング	
	7月17日 (木)	トレーニング・トレーニングマッチ vs. U-17 北信越選抜	○2-0 (2-0)
	7月18日 (金)	トレーニング	
	7月19日 (土)	第1戦 vs. U-17 セルビア代表	○5-2 (2-1)
	7月20日 (日)	第2戦 vs. U-17 新潟選抜	●2-3 (1-1)
	7月21日 (月・祝)	第3戦 vs. U-17 メキシコ代表	△2-2 (1-0)
試合後解散			
[スタッフ]			
監督	：内山 篤 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)		
コーチ	：木村 康彦 (JFA ナショナルコーチングスタッフ) ※7/17～7/21のみ参加		
GKコーチ	：大橋 昭好 (JFA ナショナルコーチングスタッフ) ※7/17～7/21のみ参加		
GKコーチ	：浜野 征哉 (JFA ナショナルコーチングスタッフ) ※7/15～7/17のみ参加		
テクニカルスタッフ	：寺門 大輔 (独立行政法人日本スポーツ振興センター マルチサポート事業) ※7/15～7/17のみ参加		
テクニカルスタッフ	：片桐 央視 (JFA テクニカルハウス) ※7/15～7/17のみ参加		
テクニカルスタッフ	：酒井 清考 (JFA テクニカルハウス) ※7/17～7/21のみ参加		
ドクター	：細川 博昭 (千葉県済生会習志野病院)		
アスレティックトレーナー	：菊島 良介 (独立行政法人日本スポーツ振興センター マルチサポート事業)		
総務	：本間 一憲 (JFA 代表チーム部)		
[選手]			
GK	小島 亨介	(名古屋グランパス U18)	※2
	松本 健太	(柏レイソル U-18)	
	オビ パウエル オビンナ	(JFA アカデミー福島)	※3

DF	浦田 樹	(ジェフユナイテッド市原・千葉 U-18)	
	上島 拓巳	(柏レイソル U-18)	
	伊藤 克尚	(サンフレッチェ広島 F. C ユース)	
	村松 航太	(清水エスパルスユース)	※3
	町田 浩樹	(鹿島アントラーズユース)	
	藤谷 壮	(ヴィッセル神戸 U-18)	※1
	富安 健洋	(アビスパ福岡 U-18)	
MF	大西 遼太郎	(ジュビロ磐田 U-18)	
	鈴木 徳真	(前橋育英高校)	
	長沼 洋一	(サンフレッチェ広島 F. C ユース)	
	斧澤 隼輝	(セレッソ大阪 U-18)	
	根本 圭輔	(横浜 F・マリノスユース)	
FW	伊藤 涼太郎	(作陽高校)	
	井上 潮音	(東京ヴェルディユース)	
	高木 彰人	(ガンバ大阪ユース)	
	加藤 陸次樹	(サンフレッチェ広島 F. C ユース)	
	小林 颯	(四日市中央工業高校)	

※1 参加辞退 ※2 離脱 ※3 追加招集

以上 20名

20. U-17 日本代表 第21回バツラフ・イエジェク国際ユーストーナメントの件

行事名：U-17 日本代表 第21回バツラフ・イエジェク国際ユーストーナメント

期 間：8月16日(土)～25日(月)

場 所：静岡県静岡市、チェコ/ズリーン

[スケジュール]

8月16日	(土)	集合・トレーニング	
8月17日	(日)	トレーニング・移動	
8月18日	(月)	羽田発・現地着・トレーニング	
8月19日	(火)	トレーニング	
8月20日	(水)	グループステージ第1戦 vs. U-17 スロバキア代表	●1-2 (0-1)
8月21日	(木)	グループステージ第2戦 vs. U-17 ウクライナ代表	●1-4 (0-3)
8月22日	(金)	トレーニング	
8月23日	(土)	順位決定戦 (5位6位) vs. U-17 ハンガリー代表	○3-0 (1-0)
8月24日	(日)	現地発	
8月25日	(月)	成田着・解散	

[スタッフ]

監督	：内山 篤	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
GK コーチ	：浜野 征哉	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
テクニカルスタッフ	：寺門 大輔	(独立行政法人日本スポーツ振興センター マルチサポート事業)

テクニカルスタッフ : 片桐 央視 (JFA テクニカルハウス)
 ドクター : 小林 洋平 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)
 アスレティックトレーナー : 菊島 良介 (独立行政法人日本スポーツ振興センター マルチサポート事業)
 総務 : 本間 一憲 (JFA 代表チーム部)

[選手]

GK	小島 亨介	(名古屋グランパス U18)	
	阿部 航斗	(アルビレックス新潟ユース)	
DF	浦田 樹	(ジェフユナイテッド市原・千葉 U-18)	
	村松 航太	(清水エスパルスユース)	
	町田 浩樹	(鹿島アントラーズユース)	
	山川 哲史	(ヴィッセル神戸 U-18)	
	藤谷 壮	(ヴィッセル神戸 U-18)	※1
MF	久保田 和音	(大阪桐蔭高校)	
	坂井 大将	(大分トリニータ U-18)	
	鈴木 徳真	(前橋育英高校)	
	長沼 洋一	(サンフレッチェ広島 F. C ユース)	
	野田 裕喜	(大津高校)	
	井上 潮音	(東京ヴェルディユース)	※2
	高木 彰人	(ガンバ大阪ユース)	
FW	サイ ゴダード	(トッテナム ホットスパー(イングランド))	
	杉森 考起	(名古屋グランパス U18)	
	岸本 武流	(セレッソ大阪 U-18)	
	加藤 陸次樹	(サンフレッチェ広島 F. C ユース)	
	小林 颯	(四日市中央工業高校)	

※1 参加辞退 ※2 追加招集

以上 19名

21. U-16 日本代表候補トレーニングキャンプの件

行事名 : U-16 (FIFA U-17 ワールドカップ 2015) 日本代表候補トレーニングキャンプ

期 間 : 8月4日(月)~8日(金)

場 所 : 新潟県十日町市

[スケジュール]

8月4日(月)	PM 集合	
	トレーニング	
8月5日(火)	AM トレーニング	
	PM トレーニング	
8月6日(水)	AM トレーニング	
	PM 国際親善試合 vs. U-16 イラン代表	○2-0 (0-0)
8月7日(木)	AM トレーニング	
	PM トレーニング	

8月8日(金) AM 国際親善試合 vs. U-16 イラン代表 ○1-1 (0-0) PK(5-3)

PM 解散

[スタッフ]

監督 : 吉武 博文 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)
 コーチ : 木村 康彦 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)
 アシスタントコーチ : 森山 佳郎 (JFA ナショナルコーチングスタッフ/サンフレッチェ広島)
 GKコーチ : 大橋 昭好 (JFA ナショナルコーチングスタッフ)
 テクニカルスタッフ : 酒井 清考 (JFA テクニカルハウス)
 ドクター : 齊藤 雅彦 (東邦大学医療センター佐倉病院)
 ドクター : 小林 拓馬 (札幌医科大学整形外科)
 アスレティックトレーナー : 並木 磨去光 (JFA/スポーツマッサージ・ナズー)
 総務 : 小野 仁久 (JFA 代表チーム部)

[選手]

GK	上田 朝都	(横浜F・マリノスユース)	
	鶴田 海人	(ヴィッセル神戸 U-18)	
	千田 奎斗	(横浜F・マリノスユース)	
	若原 智哉	(京都サンガ F.C. U-15)	
DF	加藤 潤	(新潟明訓高校)	※2
	下口 稚葉	(JFA アカデミー福島)	
	西本 卓申	(鹿島アントラーズユース)	
	堂安 律	(ガンバ大阪ユース)	
	崎村 祐丞	(アビスパ福岡 U-18)	
	麻田 将吾	(京都サンガ F.C. U-18)	
	石川 啓人	(サガン鳥栖 U-18)	
	古賀 太陽	(柏レイソル U-18)	
	森岡 陸	(ジュビロ磐田 U-18)	
MF	佐々木 匠	(ベガルタ仙台ユース)	
	梶山 幹太	(名古屋グランパス U18)	
	藤川 虎太郎	(東福岡高校)	
	小野 湧哉	(東海大学付属熊本星翔高校)	※1
	菅 大輝	(コンサドーレ札幌 U-18)	
	田中 碧	(川崎フロンターレ U-18)	
	渡辺 皓太	(東京ヴェルディユース)	
	田中 康介	(京都サンガ F.C. U-18)	
	藤本 寛也	(東京ヴェルディジュニアユース)	
FW	立川 嶺	(ジュビロ磐田 U-18)	※2
	飛鷹 啓介	(JFA アカデミー福島)	
	永澤 竜亮	(ヴィッセル神戸 U-18)	
	金澤 隆太	(横浜 FC ユース)	
	安井 拓也	(ヴィッセル神戸 U-18)	

半谷 陽介	(FC 東京 U-18)	
杉浦 文哉	(名古屋グランパス U15)	
※1 参加辞退	※2 追加招集	29 名
22. U-16 日本代表候補トレーニングキャンプの件		
行事名 : U-16 (FIFA U-17 ワールドカップ 2015) 日本代表候補トレーニングキャンプ		
期 間 : 8 月 18 日(月)~23 日(土)		
場 所 : 長野県上田市		
[スケジュール]		
8 月 18 日(月)	PM 集合	
	トレーニング	
8 月 19 日(火)	AM トレーニング	
	PM トレーニング	
8 月 20 日(水)	AM トレーニング	
	PM トレーニング	
8 月 21 日(木)	AM トレーニング	
	PM トレーニング	
8 月 21 日(木)	AM トレーニング	
	PM トレーニング	
8 月 22 日(金)	AM トレーニング	
	PM トレーニング	
8 月 23 日(土)	AM トレーニング	
	PM 解散	
[スタッフ]		
監 督	: 吉武 博文	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
コーチ	: 木村 康彦	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
アシスタントコーチ	: 森山 佳郎	(JFA ナショナルコーチングスタッフ/サンフレッチェ広島)
GK コーチ	: 大橋 昭好	(JFA ナショナルコーチングスタッフ)
テクニカルスタッフ	: 酒井 清考	(JFA テクニカルハウス)
ドクター	: 小林 拓馬	(札幌医科大学整形外科)
アスレティックトレーナー	: 並木 磨去光	(JFA/スポーツマッサージ・ナズー)
総 務	: 小野 仁久	(JFA 代表チーム部)
[選 手]		
GK	鶴田 海人	(ヴィッセル神戸 U-18)
	井上 聖也	(セレッソ大阪 U-18)
	千田 奎斗	(横浜 F・マリノスユース)
DF	阿部 雅志	(星稜高校)
	下口 稚葉	(JFA アカデミー福島)
	堂安 律	(ガンバ大阪ユース)
	崎村 祐丞	(アビスパ福岡 U-18)

	麻田 将吾	(京都サンガ F.C. U-18)	
	石川 啓人	(サガン鳥栖 U-18)	
	森岡 陸	(ジュビロ磐田 U-18)	
	田中 康介	(京都サンガ F.C. U-18)	
	富安 健洋	(アビスパ福岡 U-18)	
MF	佐々木 匠	(ベガルタ仙台ユース)	
	梶山 幹太	(名古屋グランパス U-18)	※3
	菅 大輝	(コンサドーレ札幌 U-18)	
	田中 碧	(川崎フロンターレ U-18)	
	永澤 竜亮	(ヴィッセル神戸 U-18)	
	渡辺 皓太	(東京ヴェルディユース)	
	藤本 寛也	(東京ヴェルディジュニアユース)	
FW	芹澤 隼輝	(セレッソ大阪 U-18)	
	西本 卓申	(鹿島アントラーズユース)	
	小柏 剛	(大宮アルディージャユース)	※2
	小野 湧哉	(東海大付属熊本星翔高校)	※1
	安井 拓也	(ヴィッセル神戸 U-18)	
	半谷 陽介	(FC 東京 U-18)	
	古賀 太陽	(柏レイソル U-18)	※3
※1 参加辞退 ※2 追加招集 ※3 途中離脱			以上 26 名

23. J F A ・ J リーグ特別指定選手の件

選手名： 高木 利弥

(所属歴：和光フットボールクラブ→MIP・FC→FC 東京 U-15 深川→帝京高等学校→
神奈川大学体育会サッカー部)

所属元： 神奈川大学体育会サッカー部

受入先： モンテディオ山形

承認日： 2014 年 7 月 29 日

.....

選手名： 弓崎 恭平

(所属歴：おんがサッカークラブ→アビスパ福岡 U-15→東海大学付属第五高等学校
→福岡大学サッカー部)

所属元： 福岡大学サッカー部

受入先： ギラヴァンツ北九州

承認日： 2014 年 8 月 12 日

.....

選手名： 上田 智輝

(所属歴：奈良東和フットボールクラブ→京都サンガ F.C. U-15→京都サンガ F.C. U-
18→関西学院大学)

所属元： 関西学院大学

受入先： 京都サンガ F.C.
承認日： 2014 年 8 月 26 日

24. F リーグ特別指定選手の件

選手名： 福重 勝徳
所属元： 府中アスレティックスフットボールクラブサテライト
受入先： 府中アスレティックス FC
承認日： 2014 年 7 月 29 日
.....

選手名： 外川 海斗
所属元： フウガドールすみだ バッファローズ
受入先： フウガドールすみだ
承認日： 2014 年 8 月 5 日
.....

選手名： 高溝 黎磨
所属元： PSTC ロンドリーナ
受入先： 湘南ベルマーレフットサルクラブ
承認日： 2014 年 8 月 5 日
.....

選手名： 成澤 晃
所属元： PSTC ロンドリーナ U-18
受入先： 湘南ベルマーレフットサルクラブ
承認日： 2014 年 8 月 5 日
.....

選手名： 水田 貴明
所属元： シュライカー大阪サテライト
受入先： シュライカー大阪
承認日： 2014 年 8 月 26 日

25. J F A エリートプログラム 女子 U-13 トレーニングキャンプの件

行事名： J F A エリートプログラム 女子 U-13 トレーニングキャンプ
期 間： 8 月 26 日 (火) ～ 29 日 (金)
場 所： 札幌サッカーアミューズメントパーク (北海道札幌市)
[スケジュール]
8 月 26 日 (火) 集合
→ ガイダンス・トレーニング・レクチャー (ケガと RICE)
27 日 (水) トレーニング・レクチャー (U-17 日本女子代表高倉監督から・水分補給・サッカールール)
28 日 (木) トレーニング・周辺観光・
トレーニングマッチ vs 札幌 SSS 1-3 (1 本目 0-0 2 本目 0-2 3 本目 1-1)
29 日 (金) トレーニング・ミーティング → 解散

[スタッフ]

監督 : 加藤 賢二 (JFA ナショナルトレセンコーチ)
 コーチ : 大部 由美 (JFA ナショナルコーチングスタッフ/ナショナルトレセンコーチ)
 GK コーチ : 西入 俊浩 (JFA ナショナルトレセンコーチ/JFA アカデミー堺)
 コーチ : 松田 哉 (JFA ナショナルトレセンコーチ)
 ドクター : 中野 和彦 (西岡第一病院 スポーツ整形外科) ※8月26日
 ドクター : 松原 新史 (北海道大学大学院医学研究科 整形外科学分野) ※8月29日
 アスレティックトレーナー: 近藤 由美 (北新おおの整形外科)
 総務 : 今関 葉子 (JFA 女子部)

[選手]

GK 谷口 夕姫 (大阪府: セレッソ大阪堺ガールズ)
 三宅 紗優 (岡山県: 岡山湯郷 Belle U-15・U-18 (JFA アカデミー堺))
 伊藤 七海 (千葉県: ジェフユナイテッド市原・千葉レディース U-13)
 FP 渡辺 凜 (滋賀県: オールサウス石山 SC (JFA アカデミー堺))
 北 いぶき (大阪府: セレッソ大阪堺ガールズ)
 森重亜衣子 (広島県: 青崎サッカークラブ Hanako Clover's)
 一法師央佳 (埼玉県: 浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース)
 月東優季乃 (埼玉県: 浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース)
 後藤 若葉 (東京都: 日テレ・メニーナ)
 小野 遥香 (福島県: JFA アカデミー福島)
 上田 佳奈 (埼玉県: 浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース)
 齊藤 理子 (北海道: とかち FC なでしこ)
 佐藤 茉由 (新潟県: アルビレックス新潟レディース U-15)
 田中 智子 (大阪府: セレッソ大阪堺ガールズ)
 富岡 千宙 (福島県: JFA アカデミー福島)
 沖野るせり (北海道: クラブフィールズ・リング)
 甲斐 碧海 (千葉県: ジェフユナイテッド市原・千葉レディース U-16) ※8月27日まで
 大西 歩花 (徳島県: 徳島ラティシヤ)
 北村 美羽 (千葉県: ジェフユナイテッド市原・千葉レディース U-15)
 野嶋 彩未 (静岡県: 藤枝順心サッカークラブジュニアユースブルー)
 新井 美夕 (福島県: JFA アカデミー福島)
 菊池まりあ (鹿児島県: 神村学園中等部女子サッカー部)
 長江 伊吹 (富山県: 富山レディースサッカークラブ) 計 23 名

26. 中学校女子サッカー部フェスティバル の件

行事名: 中学校女子サッカー部フェスティバル

- 目的: ・中学校女子サッカー部の存在・活動を広く知ってもらう。
 ・中学校女子サッカー部の活動を支援する。
 ・選手およびサッカー部顧問・コーチのレベルアップを図る。
 ・将来「全日本中学校女子サッカー選手権(仮)」を創設することを目指し、

大会としての検証、各地域・都道府県への影響を確認する。

期 間： 8月10日（日）～ 12日（火）

場 所： J-GREEN 堺（大阪府堺市）

参加チーム：

① 北海道北空知地区中学校合同チーム（北海道）

※以下の8校による合同チーム

滝川市立明苑中学校・滝川市立江陵中学校・新十津川町立新十津川中学校・

奈井江町立奈井江中学校・芦別市立芦別中学校・芦別市立啓成中学校・

浦臼町立浦臼中学校・岩見沢市立清園中学校

② 暁星国際中学校（千葉県）

③ 常葉学園橘中学校（静岡県）

④ 東海大学付属翔洋高等学校中等部（静岡県）

⑤ 京都精華女子中学校（京都府）

⑥ 津山市立津山東中学校（岡山県）

⑦ 鳥取市立南中学校（鳥取県）

⑧ 宇土市立鶴城中学校（熊本県）

⑨ 宜野湾市立真志喜中学校（沖縄県）

スケジュール：

8月10日（日）午後 グループリーグ 第1戦

夜 オープニング：参加チーム紹介

11日（月）午前 グループリーグ 第2戦・第3戦

午後 順位リーグ 第1戦

夜 レクチャー（なでしこジャパン 佐々木則夫監督）

12日（火）午前 順位リーグ 第2戦・第3戦

12日（火） 表彰式

大会成績：

優勝 常葉学園橘中学校

準優勝 京都精華女子中学校

第3位 東海大学付属翔洋高等学校中等部

得点王 江藤穂乃夏（北海道北空知地区中学校合同チーム／7点）